

せんひなものがたり

千雛物語

～第十八雛～

雛人形としての役目を終えて引退後、日野町のまちなかで第二の人生を送っている福よせ雛たち。そんなお雛さまたちは、今日は何をして過ごしているのでしょうか？

テーマ：一致団結！体育祭



応援にも力が入るね
みんながんばれー！



最後まで諦めない！
心をひとつに優勝だ

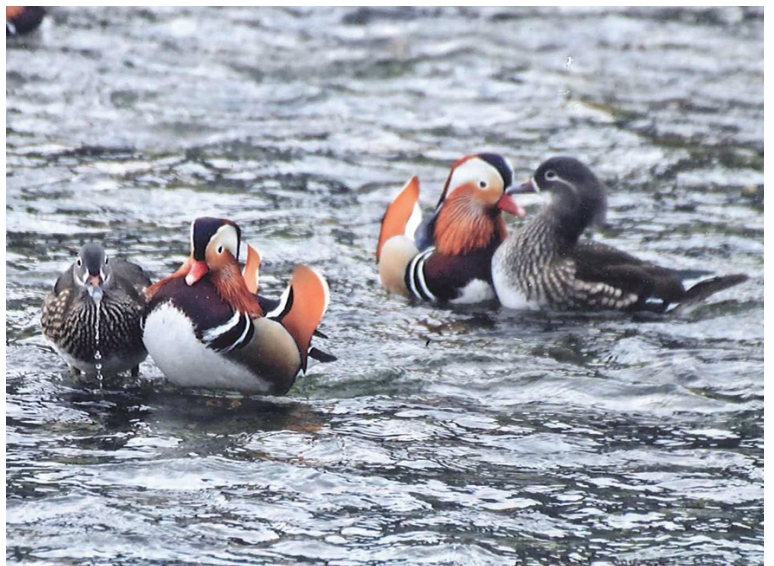
先日、都会に住むAさんから「母がお世話になりました」と電話があった。コロナ禍、帰郷できない現状と一人住まいの親御さんを心配される気持ちがいほど分かった。そのうちに「日野町のオシドリが放映されるとテレビにくぎ付け。今度帰ったら観察小屋へ行きます」とAさんの声は心なしかはずんできた。「あなたの故郷のオシドリは日本一。こんなに身近で観察できる場所はない。目をつむって

ごらん。ゆったり流れる日野川。群れ遊ぶオシドリ。この風景は何と言っても最高。収束したら帰っておいで。お母さんも首を長くして待っておられるよ。とにかく気を付けて」とおしゃべりが続いた。コロナが落ち着いたら、Aさんは一目散にお母さんのもとへ帰って来られるに違いない。再会を待ちたい。そして、オシドリが人々の心のよすがになるといい。

【連絡先】オシドリグループ事務局
森田（電話72・0271）

オシドリにゆ〜す VOL.285

～コロナ禍で～



3密さけて、ステイホーム。がんばろうね。

【撮影者】長尾真彦さん（岡山市）

